様式３(2015.06改)

作成日　令和元年5月20日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400277
事業所名	グループホーム絆

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	昨年4月の開所から、地域のボランティアの受け入れや、防災訓練や地域行事のお誘い等に応え、少しずつ地域との交流を進めている。ホームの認知度向上の工夫を話し合っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回の会議を開催している。利用者家族、市担当者や地域包括支援センター、地域区長の参加を得て、ホームの運営報告を基に意見交換を行っている。市担当者からは介護に関する情報がもらえたり、区長からは地域の情報を入手している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の担当部署とは、運営に関する報告、連絡、相談を通じ、適切に連携している。運営推進会議に市担当者と地域包括支援センターの参加があり、ホームの実情理解を進めている。地域包括支援センターからは空き状況等の問い合わせがある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	運営推進会議参加や面会時に、直接の聞き取りを行っている。運営に関する意見として、職員数や利用者･家族に対する接遇に関しての意見が寄せられ、職員周知で改善に向けて取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	－
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	